

順調な3Q決算に加え、増配 + 自社株買いを発表

4月11日、24/5期3Q決算が発表された。順調な決算に留まらず、増配・新規の自己株式取得枠の設定・保有自己株式の消却といった「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」に進展が見られた点が、好印象だった。

決算概要

24/5期3Q決算（6～2月累計）は、売上高が前年同期比**10.1%増**の107.6億円、営業利益が同**20.1%増**の10.5億円だった。同社は4Qが繁忙期である点に留意が必要だが、24/5通期計画（売上高が前期比**8.6%増**の170.0億円、営業利益が同**5.0%増**の18.0億円）に対して進捗は堅調だったと言える。

直近四半期（12～2月期）業績の一つのトピックスは、粗利率の改善にあらう。3Qの全社粗利率は**34.2%**であり、前年同期の32.2%と比較して**2.0pptの改善**が確認できた。2Q（9～11月期）は、前年同期比**0.5ppt減の31.0%**と僅かながら低下していたため、国交省設計単価の継続的な上昇や売上ミックスの改善といった、構造的な粗利率改善ストーリーの頑健性が確認できた点は、ポジティブだった。なお、2月16日に国土交通省から発表されている通り、2024年3月から適用する「設計業務委託等技術者単価」は全職種単純平均で前年同比5.5%増の46,880円/日となった。25/5期以降の継続的な収益性改善に寄与する材料として、注目できる。

資本コストや株価を意識した経営の実現

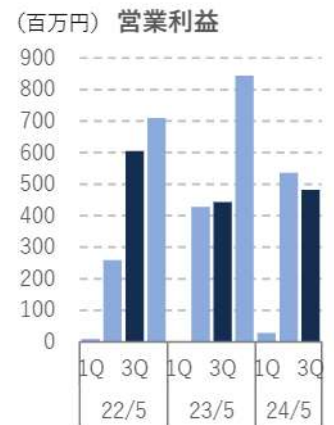
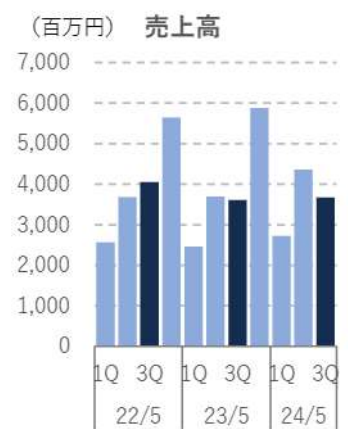
決算発表同日、①24/5期の期末配当金を17.0→20.0円（通期では34.0→37.0円）に引き上げる旨、②1.5億円（20万株）を取得上限とする新規の自己株式取得枠を設定した旨、③4月末日付で計25万株の保有自己株式を消却する旨、が発表された。「総還元性向60%・配当性向50%を目安とする株主還元方針」に則った追加還元策と言える。決算発表前段階で、配当予想 + 自社株買い実績が総還元性向60%を満たしていなかったため、一定の追加還元期待は株式市場で醸成されていただろうが、資本効率を意識した経営の実行は評価できよう。また、同日に8月23日付（株主総会后）の新取締役候補人事が発表された。メンバーの入れ替わりはあるものの、引き続き社外取締役が過半数（社外5名/計9名）の体制となっている。

項目	単位	23/5				24/5		
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
売上高	百万円	2,463	3,698	3,613	5,873	2,727	4,362	3,669
前期比	%	-4.1	0.6	-10.8	4.2	10.8	18.0	1.6
建設コンサルタント	百万円	2,294	3,505	3,347	5,619	2,431	4,167	3,462
前期比	%	-6.8	3.7	-9.4	9.5	5.9	18.9	3.4
受注高	百万円	5,573	3,758	2,587	3,713	6,114	3,632	2,489
前期比	%	12.5	11.8	7.3	15.7	9.7	-3.3	-3.8
受注残高	百万円	10,035	10,286	9,526	7,622	11,309	10,770	9,796
前期比	%	-21.3	-30.4	-40.7	12.8	12.7	4.7	2.8
事業ソリューション	百万円	143	167	242	229	273	171	182
前期比	%	78.7	-39.5	-26.8	-49.9	91.7	2.6	-24.9
受注高	百万円	379	133	428	109	240	147	539
前期比	%	129.9	-91.3	328.4	-44.8	-36.6	10.4	25.9
受注残高	百万円	1,855	1,798	1,960	1,812	1,752	1,708	2,041
前期比	%	78.1	-23.1	-17.6	10.3	-5.5	-5.0	4.1
リース取引賃料収入等	百万円	26	26	24	25	23	24	24
売上原価	百万円	1,734	2,532	2,449	3,753	1,864	3,012	2,413
売上総利益	百万円	728	1,167	1,164	2,121	863	1,351	1,257
売上比	%	29.6	31.5	32.2	36.1	31.6	31.0	34.2
販管費	百万円	728	739	721	1,278	835	815	774
営業利益	百万円	0	428	444	843	29	536	482
売上比	%	0.0	11.6	12.3	14.4	1.0	12.3	13.1

出所：同社資料より SIR作成

3Q Flash

URBAN DEVELOPMENT & CIVIL ENGINEERING, CONSULTANTS
株式会社 オオバ



長谷川 翔平

research@sessapartners.co.jp



本レポートは当該企業からの委託を受けてSESSAパートナーズが作成しました。詳しくは巻末のディスクレーマーをご覧ください。

ディスクレーマー／免責事項

本レポートは対象企業についての情報を提供することを目的としており投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。本レポートに掲載されたデータ・情報は弊社が信頼できると判断したのですが、その信憑性、正確性等について一切保証するものではありません。

本レポートは当該企業からの委託に基づきSESSAパートナーズが作成し、対価として報酬を得ています。SESSAパートナーズの役員・従業員は当該企業の発行する有価証券について売買等の取引を行っているか、または将来行う可能性があります。そのため当レポートに記載された予想や分析は客観性を伴わないことがあります。本レポートの使用に基づいた商取引からの損失についてSESSAパートナーズは一切の責任を負いません。当レポートの著作権はSESSAパートナーズに帰属します。当レポートを修正・加工したり複製物の配布・転送は著作権の侵害に該当し固く禁じられています。



SESSAパートナーズ株式会社

東京都港区麻布十番2-8-14 i-o Azabu 5a
info@sessapartners.co.jp